

令和3年6月29日

<木曽川水系イタセンパラ保護協議会>  
国土交通省 中部地方整備局  
環境省 中部地方環境事務所

## お知らせ

1. 件名 絶滅危惧種・天然記念物の「イタセンパラ」を守ろう！  
～第13回 木曽川合同パトロールを実施しました～

2. 概要

絶滅危惧種「イタセンパラ」は、国内希少野生動植物種（種の保存法）や国の天然記念物にも指定されている希少な淡水魚です。木曽川、淀川、富山平野のみに分布し、個体数・生息域が減少傾向にあるなか、密漁などの人為的な影響などにより絶滅の危機が増しています。

イタセンパラの密漁監視、また、その保護の必要性の普及・啓発を目的として、毎年、木曽川水系イタセンパラ保護協議会では、合同パトロールを開催しています。

今年も「第13回 木曽川合同パトロール」を別添のとおり実施しましたので、お知らせいたします。

なお今回は、新型コロナウイルス感染症拡散防止に配慮し、例年の参加者公募を見送り、日時を公表せず協議会関係者（警察含む）が合同で実施しました。

3. 実施日時 令和3年6月12日（土） 13:00 ～ 15:00

4. 実施場所 木曽川河川敷（一宮市・羽島市）

5. 実施内容 別添のとおり

6. 参加者 約40名（木曽川水系イタセンパラ保護協議会関係者、および地域関係者）

7. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、一宮日刊記者会、羽島記者クラブ

8. 問合せ先

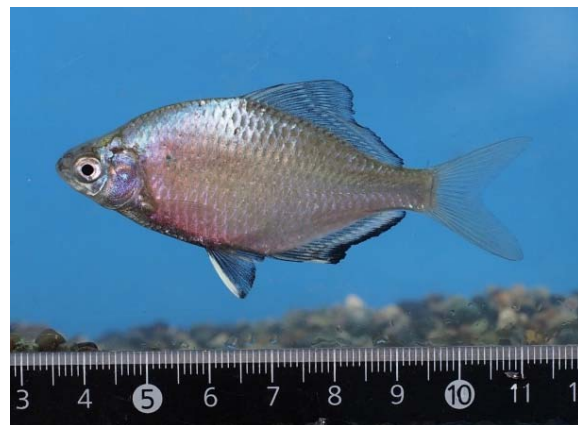
国土交通省 中部地方整備局 河川環境課 課長 末松 義康  
課長補佐 岡本 祐司  
tel:052-953-8151  
環境省 中部地方環境事務所 野生生物課 課長 廣澤 一  
課長補佐 水野 拓郎  
tel:052-955-2139

# 絶滅危惧種イタセンパラを守ろう！

## 第13回 木曽川合同パトロール を実施しました

絶滅危惧種「イタセンパラ」は、国内希少野生動植物種（種の保存法）や国の天然記念物にも指定されている希少な淡水魚です。木曽川、淀川、富山平野のみに分布し、個体数・生息域が減少傾向にあるなか、密漁などの人為的な影響により絶滅の危機が増しています。

イタセンパラの密漁監視、また、その保護の必要性の普及・啓発を目的として、毎年、木曽川水系イタセンパラ保護協議会では、合同パトロールを開催しており、今年も次のとおり実施しました。



イタセンパラ

### 木曽川水系イタセンパラ保護協議会「第13回 木曽川合同パトロール」

- 日時：2021年6月12日（土）13:00～15:00
- 場所：【本部会場】起地区河川敷  
【中継会場】羽島市防災ステーション  
（WEB会議で両会場を中継）
- 内容：会場にてあいさつ・事前説明・意見交換、生物観察の後、近傍の木曽川ワンド周辺をパトロール
- 参加：約40名 協議会関係者（岐阜協立大学、岐阜大学、世界淡水魚園水族館アクアトト・ぎふ、岐阜県水産研究所、愛知県、一宮市、羽島市、岐阜羽島警察、国交省、環境省）、および地域関係者（地域の高校生等）



木曽川ワンドのパトロール（一宮市内）



木曽川ワンドのパトロール（羽島市内）

### 木曽川水系イタセンパラ保護協議会

（事務局：国土交通省中部地方整備局・環境省中部地方環境事務所）

## ～抜き打ち、2箇所同時中継による合同パトロールを実施～

第13回目となる本年度は、新型コロナウイルス感染症拡散防止に配慮し、例年の参加者公募を見送り、日時を公表せず協議会関係者（警察含む）が合同でパトロールを実施しました。

今回のパトロールは、一宮市側および羽島市側協議会メンバー等により、木曽川兩岸の2箇所をオンライン中継を接続し、同時のパトロールを実施しました。

総勢約40名が、目立つオレンジ色のたすきを掛け、河川敷をパトロールするとともに、保護に関する法律や密漁者をパトロールする上でのポイント、ワンド保全対策の取組み等について理解を深めました。

協議会では、これらの活動による密漁抑止効果を期待しています。



開会式のWEB中継



木曽川ワンドの整備説明  
(木曽川上流河川事務所 上野事業対策官)



木曽川ワンドの観察  
(一宮市側)



現場調査員による生物採捕の実演  
(羽島市側)



総括・振り返り  
(森 協議会長)



配布した啓発チラシ

一宮市・羽島市の両会場をWEB会議でつなぎました。また、調査で採捕された魚類やイタセンバラの産卵場所となる貝の観察など、現場調査員による生物観察も実施しました。

## 木曽川水系イタセンバラ保護協議会

(事務局：国土交通省中部地方整備局・環境省中部地方環境事務所)